

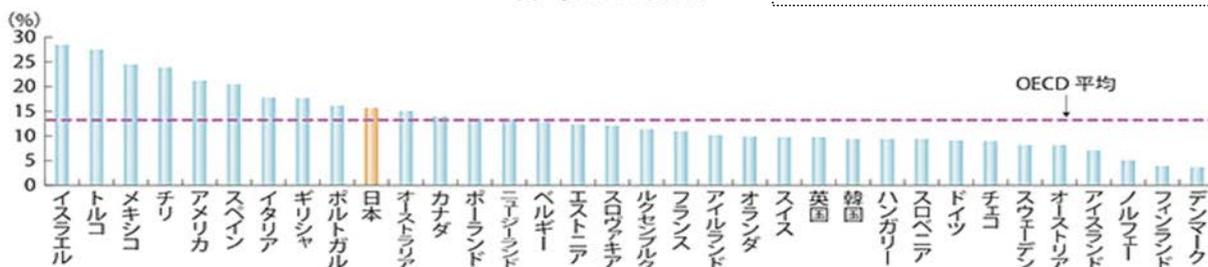


子どもの貧困 ～現代の貧困は見えにくい～

第1-3-39図 相対的貧困率の国際比較（2010年）

内閣府 平成 26 年度版子ども・若者白書
(全体版) 第3節子どもの貧困より

(1) 子どもの貧困率



子どもの6人に1人は貧困状態にある

今、子どもたちに明るい未来は保障されているでしょうか。

日本の子ども6人に1人は貧困状態にあると言われています。戦時中のように、飢えたり、家がなかったりという、生存を脅かす貧困を「絶対的貧困」とするほかに、「相対的貧困」というとらえ方があります。

「相対的貧困」とは

その社会で最も標準的な世帯所得（手取り）の半分以下で生活している状況のことで（OECDの定義）、日本の場合、年間所得122万円がそのラインです。

日本では、それ以下の水準で生活している子どもが16.3%も存在しています。

(厚生労働省 平成25年国民生活基礎調査の概況Ⅱの7 貧困率の状況より)

母子家庭の貧困が子どもの貧困へ

日本のひとり親家庭の子どもの貧困率は主要先進国で1番高くなっています。中でも母子家庭の母親は、国際的に見てもたいへん高い就労率なのに経済状況が厳しいのは非正規労働が多く、男女の所得格差がその一因となっています。

子どもの貧困率は、他の先進国においても上昇していて、各国はこの問題に対して税の徴収と社会保障政策を実施しています。（日本では、税の控除、児童手当制度など）

しかし残念なことに日本では政府の介入後も貧困率はほとんど下がっていません。「子どもの貧困」は、個人のやる気や頑張りでどうにかなる問題ではありません。社会全体の課題として考える必要があります。

最近、子どもたちに食事を提供する「子ども食堂」や学習支援のための「無料塾」といった市民の取り組みが全国に広がっています。町田市内でもNPO法人等で活動が始まりました。

(文責 センター運営委員会)

「男女共同参画週間記念講演会」報告

「ドキュメンタリー映画『抱く {HUG}』上映会&海南友子監督講演会」を実施しました。

男女平等推進センターでは、毎年6月に男女共同参画週間を記念して講演会を開催します。

今年にはドキュメンタリー映画監督である海南友子さんをお招きしました。2部構成とし、第1部で海南監督の最新作である『抱く {HUG}』を上映、第2部でドキュメンタリー映画監督である海南さんに登壇していただきました。映画の内容は・・・東日本大震災後、福島取材中にご自身の妊娠を知った海南さんご本人の、出産に至るまでの不安や葛藤、そして希望

を描いたセルフドキュメンタリーです。当日はお子さん連れのお母様方も多数参加され、海南さんの講演を聞き入っておられました。

※「男女共同参画週間（6月23日～29日）」

は、1999年6月23日

に公布・施行された

「男女共同参画社会基本法」

に関する理解を深め推進

するために、内閣府

（男女共同参画推進本部）

が中心となり毎年実施して

いるものです。



音シネマでトーク

素敵な映画をみて、あれこれ

楽しく話ませんか！

無料

場所：フォーラム3階 活動室

*10月11日（火）14:00～

「明日の記憶」2005年（日本）122分

山本周五郎受賞作品の映画化。若年性アルツハイマー病に侵された男と、ともに喪失を乗り越えようとする妻の情愛をたおやかに描く。さすがの渡辺謙と樋口可南子が好演

*11月8日（火）14:00～

「おとなのけんか」2011年（仏・独・ポーランド）79分

ニューヨーク・ブルックリン、子ども同士のケンカを解決するために集まった2組の夫婦。冷静かつ理性的に話し合うはずが收拾のつかない事態に発展・・・

*12月13日（火）14:00～

「マルタのやさしい刺繍」2006年（スイス）89分

スイスの谷間の小さな村を舞台に、80歳のおばあちゃん達が夫に内緒にランジェリーショップを開くために奮闘する様を描いた人間ドラマ。年を重ねても夢は大いに追うべし!!

町田市男女平等推進センターでは、「本の貸し出し（貸出期限2週間）」を行っています。「DVD/VHS」は、センター内情報展示コーナーで視聴できます。また、センター運営委員会主催の上映学習会「シネマでトーク」でも上映しています。

【センター所有「蔵書」のお知らせ】
「図書」の貸し出しやDVD・ビデオの視聴ができます！

男女平等推進センター登録団体紹介 「町田茶道会」

町田茶道会は昭和40年10月に結成、2年前に50周年を迎えました。

主な活動は、初年度から続いている月例茶会（年10回）で、毎月第3日曜日、文化交流センターで開催しております。その他に「小学校体験学習」を授業の一環として行い、また町田市文化祭参加では「親子で親しむ茶会」「市民文化祭茶会」と二席で行っております。薬師池公園茶会添え釜は市との共同事業として行い、さらに市の依頼で関連事業などもいたしております。

「まちだ男女平等フェスティバル」への参加は、今年で12年目になります。「なごみ茶会」の通り、老若男女問わず気軽に入ってお茶とお菓子を召し上がっていただき、ほんの一時でも皆様とふれあい、男女の隔たりのない平等の精神を伝えるよう日々研鑽して参りたいと思います。

町田茶道会 会長 石坂宗邦

「女性悩みごと相談」 電話番号：042-721-4842

☆女性のための身近な相談室として、電話による相談を受けています。

DVやセクハラ、夫婦間問題など一人で悩まないで相談してみませんか。

相談時間…月・火・木・金・土曜日 9:30～16:00

水（第3水曜日を除く） 13:00～20:00

（日・祝日、年末年始はお休みです）



「法律相談」 予約は「女性悩みごと相談」にて受け付けます。

☆女性弁護士が担当します。

相談日：毎月第2・第4 木曜日 14:00～16:00

※祝日の場合はお休みです。

